

わたしの 妊娠報告書

記載日 2009年1月21日

おめでた宣言日	2008年12月
年齢(34)歳	平成(17)年(6)月 結婚
私は (体外受精 複数胚移植) で妊娠しました。	

不妊治療歴	約(2)年(6)ヶ月
他院での治療歴	(なし)あり→内容()
ASKAでの治療歴	上と同じ
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	(2~3)回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	()回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	(9)回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(6)回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 ()回 ←これは何でしょ??	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (5)回 排卵1回 胚移植3度目で妊娠成功	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 ()回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

- 平成19年頃 常識で祈願しました。毎日祈りました。
- タバコは吸いませんがアルコールは好きでAIH後や胚移植後の判定日までは断りました。カフェインを飲むと眠いと聞きましたが紅茶が大好きで止める事が出来ませんでした。本当にどうぞ苦労や自刺しながらでやりました。本末ほどのか?と悩みました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話

治療内容

夫・私とども異常がなく、最初の頃は数回かで当たると想い
AIHを辞りました。当初は排卵誘発剤にも抵抗があり、クロミドを
使用したのはAIH10回目でした。それでも妊娠せず、4ヶ月ほど休み
併外授精を決心しました。今でも、手とか自分がこれまでするには…と想う事があります。
受精卵は沢山、胚未大ので挿入は1回でいいましたが、胚移植は
2回(失敗に終り)、本当に1回目のみが最後の砦と思ってたので本当に落ち込みました。
その他(通院・治療費・家族など)

不妊治療に通ってるのは家族・職場全て伝えていますので
勧めやすかったです。一番、辛いのは子供を作ろうといまいと
思われる事でした。。。治療費は、やはり痛かったです。
夫・私と車がありましたが夫の車で入れました。通院に困りは
几乎没有し通り、毎月の習慣にはなった感じで、もう行かなくて
いいのはうれしいけど、辛い感じです。

治療中の方へのアドバイス

あま)妊娠の事ばかり考えないとか、辛い事が考えありますね。
私は独身の女人と良く遊びました。

スタッフへのご意見など

夫婦、お忙しい中で専門の皆さんがとても優しく本業にうれしかったです。
また、培养工の栗井先生も丁寧に説明して下さい。併外授精の
不安が解消されました。そして何といつも中山先生、本当に
ありがとうございました。どんな質問にも丁寧に答えて頂き、ありがとうございます。
ありがとうございました。先生へお会い出来るのは、うれしいです。お待たせいたしました。